

# 説明資料 1

## これまでの経緯・現状等

《平成 23 年度》

### 経緯の再確認

- S63：日沿村上圏期成同盟会発足  
H1：県境地区期成同盟会発足  
H9：国幹審で基本計画路線になる  
.....  
H21. 2：蒲萄峠道路整備の説明会  
(7 号沿い、2 車線、80km/h で、大須戸～北中間)  
.....  
H23. 8. 23：朝日まほろば～温海間、山形県遊佐～秋田県象潟間の計画段階評価着手の決定  
H23. 9. 15：第 1 回東北北陸地方合同小委員会開催  
(2 回のWG 開催、地域意見の聴取)  
H23. 11. 18：土木振興会 & 村上圏が要望活動、松原仁副大臣と面会  
H23. 12. 22：市議会が高速交通等対策特別委員会を設置  
H23. 12. 22：国土交通省から村上市長に対し意見照会 (H24. 1. 4: 村上市から意見照会に対し回答)  
H24. 1. 23：第 2 回東北北陸小委員会開催で方針決定 (計画段階評価終了、B ルート帯)  
H24. 3. 14：国土交通省、民主党に要望活動  
H24. 3. 23：市議会高速交通等対策特別委員会が現状と課題について勉強会 (新国所長から説明を受ける)  
H24. 3. 24：鶴岡 IC～あつみ温泉 IC 間開通

《平成 24 年度》

### 現在の状況(国土交通省)

- ・B ルート帯の用地関係等の調査実施中(希少猛禽類の現地調査、用地アセスメント調査業務等)
- ・事務レベルでの「みどりの里」活用案等検討中
- ・5 月 9 日北陸地方整備局長と知事が対談

### 現在の状況(新潟県)

- ・みどりの里活用イメージを共有(事務レベル)
- ・5 月 9 日知事と北陸地方整備局長が対談

### 現在の状況(村上市)

- 検討すべき事項の整理を実施
- ・みどりの里への具体的な方針を決定し、その取り組み方を検討する必要がある
- ・府屋地区周辺へのインターチェンジ設置の具体的方針を決定し、その取り組み方を検討する必要がある
- ・開通済み IC 周辺の活性化の取り組み方を検討する必要がある
- ・それぞれ民間事業者等との連携の仕方を検討する必要がある
- ・IC アクセス道の具体的方針を決定する必要がある

### ○具体的な動き

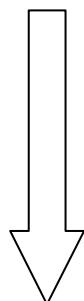
- ・4 月 20 日みどりの里活用イメージを国・県と共有(事務レベル)
- ・4 月 27 日山北支所からインターチェンジの必要性確認(事務レベル)
- ・5 月 17 日同盟会で中央要望活動
- ・同 24 日北陸地方整備局、県に要望活動

# 説明資料1 の補足資料

## 事業化までの流れ

### 計画段階評価

H23. 9. 15 東北・北陸地方小委員会  
対象路線整備の目標、道路が通る概ねの範囲の複数案の提示など



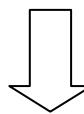
地域の意見聴取、WG  
・アンケート・ホームページ等  
・意見取りまとめ

H24. 1. 23 東北・北陸地方小委員会  
対応方針の決定（概略ルート構造等）

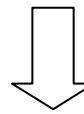


現在は環境アセスメント・都市計画決定の準備、調査の段階

### 環境アセスメント・都市計画決定



### 新規事業採択時評価



### 新規事業化

## 説明資料2

### 今後の進め方について

#### 1 国・県の動向に対応した機敏な要望活動を推進します

市では、説明資料1の「現在の状況（村上市）」のとおり検討すべき事項を整理し、検証した結果、今後、整備計画が決定されていく朝日・山北地区における次の2点について優先して要望していくこととしました。

本市の財政状況等を考慮すると、できる限り国負担による事業を要望していく必要がありますので、国・県の動向に機敏に対応し要望活動を推進していきます。

- ① 朝日みどりの里を有効活用できる道路整備
- ② 救急体制を視野に入れた山北地区府屋周辺へのインターチェンジの追加設置

#### 2 市全域における市民・産業経済団体・市の連携組織を設立します

市では、全域における組織の設立にあたり基本的な部分の整理が必要と考えています。

現在の考え方は下記のとおりで、本懇談会の意見等を参考に具体的に設立準備を進めていきたいと考えています。

##### (1) 組織設立の目的

高速道路の開通は本市の魅力あるまちづくりに欠かせないものです。

今後整備される朝日・山北地区だけでなく、既存インターチェンジを活用した地域活性化や市全域のネットワークの構築等を、市民・産業経済団体・行政が連携し協議していくものです。

##### (2) 設置の予定時期

できるだけ早い時期に設立したいと考えていますが、土地利用や第2次村上市総合計画等、市の将来ビジョンと関連する部分も多いため、進め方には十分な検討が必要であると考えています。

##### (3) 組織の構成

全体で協議していく場の他に、部分的な協議の場も必要と考えますが、「地区別」が良いのか、「業種別」が良いのか検討が必要です。